

後谷湿地再生検討分科会 第5回会議 概要

日時：2024 年 8 月 28 日 15：00～17：00

参加者：13 人 傍聴者なし

開催方法：ウェブ会議システム（ZOOM）

次第

1. あいさつ
2. 議事
 - (1) 湿地復元図(修正案)について
3. 次回以降の日程と内容の確認

資料

- ・協議用図面 – 後谷再生湿地レイアウト_修正版
- ・後谷分科会資料（鉄道・運輸機構）_0828

要点

第5回後谷湿地再生検討分科会が開催され、後谷再生湿地の設計について議論が行われた。会議では、湿地の復元案が提示され、ため池型、水田型、広範囲湿地などの案が検討された。また、盛り土撤去のスケジュール延長やイノシシ対策についても話し合われた。

- ・鉄道・運輸機構：新しい設計図面を9月第3週までに作成し、提出する。
- ・鉄道・運輸機構：集約された意見に基づいて設計図面を修正し、回答を準備する。
- ・鉄道・運輸機構：イノシシ対策としての植生工法とネットの使用について再検討し、代替案があれば提案する。
- ・分科会会長：機構から受け取った新しい設計図面を分科会メンバーに共有し、意見を集約する。
- ・分科会会長：集約した意見を機構に送付する。
- ・分科会会長：10月第2週頃に第6回分科会の日程調整を行う。
- ・分科会メンバー：新しい設計図面に対する意見を1週間程度で提出する。
- ・分科会メンバー：10月の工事中断時に現地視察を行う。

要約

第5回後谷湿地再生検討分科会が開催された。会議では、後谷再生湿地の設計について議論され、鉄道運輸機構から提出された資料に基づいて、湿地の復元案が提示される。復元案には、ため池型湿地、水田型湿地、広範囲湿地が含まれ、管理用の畔や水路の設置も計画されている。また、盛り土撤去のスケジュールが年度内まで延長され、イノシシ対策として植生マットの使用が提案される。